

HOPE 日本共産党



ito_gaku

参議院議員会館 609 tel.03-6550-0609 fax.03-6551-0609 **〒100-8962** さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 tel.048-658-<u>5551</u> fax.048-647-5755 埼玉県事務所 **〒330-0835** E-mail jcp.saitama-kokkai@ymail.plala.or.jp

発行:日本共産党国会議員団埼玉事務所

新型コロナ対策欧舗賞を定だなに!

「岳さん頼むよ」と秩父・寄居の事業者から切実な声

政府が4月7日に発表した緊急事態宣言によっ て埼玉県全域に外出自粛要請が発令され、今でも 減収が続いている観光業・飲食業等の業者から悲 鳴が上がっています。伊藤岳参議院議員は、秩父・ 寄居の事業者から直接お話を聞き、国に対策をも とめることを約束しました。



民宿の事業主からお話を聞く伊藤議員(左端)と山中秩父市議(左奥)4月7日

秩父で民宿を営むAさんは、キャンセルが相次 ぎ4月1日からは民宿をいったん休まざるを得な くなりました。3・4 月だけで約 200 万円の減収 です。「このままいったら秩父の旅館・民宿が半分 以上減ってしまうのではないか。 最大 200 万円 の給付金も一回こっきりでは…」と不安な思いを 語りました。

観光バス会社を経営しているBさんからは「1 月27日以降、中国からの渡航禁止のころからキャ ンセルが相次ぎ、影響をうけている | 「3月から4 月現在まで前年度比7~8割減収。社員の首切り はしたくないが、月 500 万円の経費の支払いが 苦しい」と切実な声が。

伊藤議員は雇用調整交付金制度や 7 日に発表さ れる新たな制度の情報などを伝えながら、「政府が しめした中小企業支援策は不十分で、第 2 弾・第 3 弾の対策が必要し、皆さんの思いをしっかりと受 け止め、政府に迫ります」と決意をのべました。

コロナ対策・緊急貸付3日間で5千人が利用

伊藤議員の質問で新しい制度

新型コロナウイルスの影響で休業や失業に追い込まれ、生活 資金に困っている人に向けた緊急融資が3月25日から行われて います。全国社会福祉協議会によると開始から 3 日間でフリー ランス、タクシー運転手、飲食店など 1 万人が申請し約 5000 人が利用。最大で80万円まで借りられます(詳細は厚生労働省 HPを参照)。この制度は公費を財源としていて、伊藤議員が国 会でフリーランスや演劇・音楽関係者の生活を支えるよう求め、 安倍総理大臣から答弁を引き出した新制度です。返済時に住民 税非課税など生活が改善していない場合は返済が免除されます。 伊藤議員はさらに柔軟に対応するよう求めています。

